

14 学校施設の整備・充実について

本市ではこれまで、地域の強い要望を受け、学校施設の改築や大規模改造等の老朽化対策に併せて耐震化工事を進めてまいりましたが、平成28年に発生した熊本地震を契機として、安全確保を最重要とし、学校施設の耐震化を最優先に取り組むこととしております。

また、本市における小・中学校のうち、昭和40年代から50年代に建設した施設については老朽化が目立ち、教育活動が存分に展開できなくなってきており、児童数の増加に伴う普通教室数の不足も生じております。

つきましては、**学校施設耐震化の早期達成のため、校舎改築事業及び屋内運動場建設事業の整備促進**について、また、安全確保や学校教育の円滑な実施、教育環境の改善を図るため、**校舎増築事業及びプール建設事業の整備促進**について、格段の配慮をお願いします。

1 令和2年度整備内容

- | | | |
|---------------|--------|---|
| (1) 校舎改築事業 | 小学校 4校 | ・堀川小その1
・月岡小(第3期)
・上条小
・速星小その2 |
| | 中学校 3校 | ・西部中その1
・和合中
・上滝中 |
| (2) 校舎増築事業 | 小学校 1校 | ・堀川南小(第2期) |
| (3) 屋内運動場建設事業 | 中学校 1校 | ・速星中 |
| (4) プール建設事業 | 小学校 1校 | ・新保小 |

2 令和2年度事業費	3, 221百万円
国庫支出金	493百万円
起 債	1, 939百万円
一般財源	789百万円